

SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日:	令和8年6月19日
事業者名:	野原電研株式会社

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み		関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
環境	脱炭素社会の実現		⑦エネルギーをみんなに そしてクリーンに, ⑬気 候変動に具体的な対策を	令和6年度、年間CO2排出量 68t削減（令和3年度比）	指標	生産工程にて排出される温室効果 ガスの削減量（令和3年度比）
					目標	生産工程にて排出される温室効果 ガスの排気量を明確にし、積極的 に脱炭素社会に向けて取組み、令 和12年度にCO2排出量を30% 削減する。
社会	働きがいのある仕事		④質の高い教育をみんな に, ⑧働きがいも経済成 長も, ⑩人や国の不平等 をなくそう	令和4年度にリーダー制度を導入し、女性リーダー10名を任命。現場 における教育指導を実施。 令和6年度には、研修制度を導入。 令和7年度には延べ108名が受講 。資格取得支援もしており、これま でに20名以上が合格している。	指標	女性のリーダー職の人数
					目標	より多くの女性を登用し、作業における 教育指導を行う重要な立場にも女性を採用 することで、多様な人財が能力と個性 を生かせる職場環境づくりを進める。（ 令和9年度中に主任補佐2名、リーダー 13名）
経済	責任ある企業行動		⑨産業と技術革新の基盤 をつくろう, ⑫つくる責 任 つかう責任, ⑰パート ナiershipで目標を達成 しよう	平成11年3月 ISO9001の取得。人員配置の 変更によるコスト削減・合理化	指標	ISO9001の取得による信頼感、生 産性の向上
					目標	ISO9001の継続取得、熟練の検査委員による目 視検査、積極的な自動化設備の導入により、安 心・安全の生産体制とコスト削減・合理化を実 現し、時間外労働を令和8年度までに20%削 減（令和7年度比）。 新たに今年度中にISO14001認証取得を目標とし ている。
ガバナンス	チェック	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている（PDCAサイクル等）。 ＜具体的な内容を記載＞ ・重点項目について社内共有を実施している。 ・各重点項目における担当者を配置、管理を実施している。				
						
		SDGsの達成に向けた重点的な取組みをホームページ等で対外的に公表している。 ・本社の応接室に重点取組目標（SDGs行動宣言）を掲示している。				